

Cat. 6A対応UTPケーブルの販売開始

富士電線株式会社（本社：神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：城和 信夫）は、Augmented Category 6（Cat. 6A）に対応した**無遮へい（UTP）LANケーブル「TPCC 6A」、「TPCC 6A PATCH」**を開発いたしました。

現在、メタル通信ケーブルの市場は、ギガビット伝送（1000BASE-T、1000BASE-TX）に対応した Cat. 5e や Cat. 6 ケーブルが主流となっていますが、10GBASE-Tに対応した Cat. 6A ケーブルは、病院・学校等で先行配線としての採用が増加していると共に、データセンター規格である ISO/IEC24764 や TIA-942A においても Cat. 6A 配線を推奨しています。

これまで国内の Cat. 6A 配線は、隣接したケーブルが相互に干渉しあう「エイリアンクロストーク」に対応するためシールド付きの製品が主流となってきましたが、この度富士電線では、Cat. 6A 対応 UTP ケーブルの販売を開始しました。

新製品の特長

- ・ Cat. 6A 規格に適合した無遮へい（UTP）ケーブル。
- ・ エイリアンクロストーク対応。
- ・ コネクタ端末部のシールド処理が不要。
- ・ 周波数帯域 500MHz まで安定した電気特性。
- ・ ケーブル被覆材料には、環境に優しい鉛フリーPVCを採用（EM ケーブルも対応可）。



適合ジャック パンドウイット製「CJ6X88TG□□」



10GBASE-T での最大の課題は、隣接したケーブルが相互に干渉しあう「エイリアンクロストーク」です。この度販売を開始した富士電線の Cat. 6A 対応 UTP ケーブルでは、コネクタ端末部のシールド処理を必要とせず、エイリアンクロストークに対応しております。

Cat. 6A ケーブルは、今後本格的な需要拡大が見込まれております。弊社では、TPCC シリーズ製品のラインアップ拡充に取り組むと共に、Cat. 6A シリーズで年間3億円の販売高を目指しております。

以上

この件に関するお問い合わせ先：

【広報関係】昭和電線ホールディングス株式会社

経営企画部 IR・広報グループ [担当 菅井] TEL：03-5404-6951

【製品関係】富士電線株式会社

生産本部 甲府工場 通信技術課 [担当 河田] TEL：055-285-1211